

## 海洋再生可能エネルギー実証フィールドの選定について

平成29年 6月29日

内閣府総合海洋政策推進事務局

### 1. 概要

昨日、海洋再生可能エネルギー実証フィールドとして、鹿児島県十島村口之島・中之島周辺の海域を選定しましたので、お知らせいたします。

### 2. 詳細

海洋再生可能エネルギー実証フィールド(以下「実証フィールド」という。)は、「海洋再生可能エネルギー利用促進に関する今後の取組方針」(平成24年5月総合海洋政策本部決定)に基づき、今後の実用化が期待される潮流や波力などの海洋エネルギーによる発電の実証実験を行う海域です。これまでに5県7海域を実証フィールドに選定してきました。

鹿児島県十島村口之島・中之島周辺の海域については、平成26年2月に鹿児島県から提案を受けていましたが、審査要件の1つである「海域の利用の見込み」がその時点では不確定であったことから、「利用者の確定が確認された時点で実証フィールドに選定する」としていました。

今般、鹿児島県から、同海域を利用して実証実験を行うこととなった旨報告があり、「海洋再生可能エネルギー利用促進検討委員会」及び「海洋再生可能エネルギー利用促進助言会議」での審査の結果、同海域が「利用者が見込まれる」との要件に適合することを確認したため、昨日、実証フィールドに選定しました。(利用者(実証実験実施事業者)等の詳細については別紙参照。)

都道府県	海域	エネルギーの種類
鹿児島県	十島村 口之島・中之島周辺	海流

これで我が国の海洋再生可能エネルギー実証フィールドは6県8海域となりました。

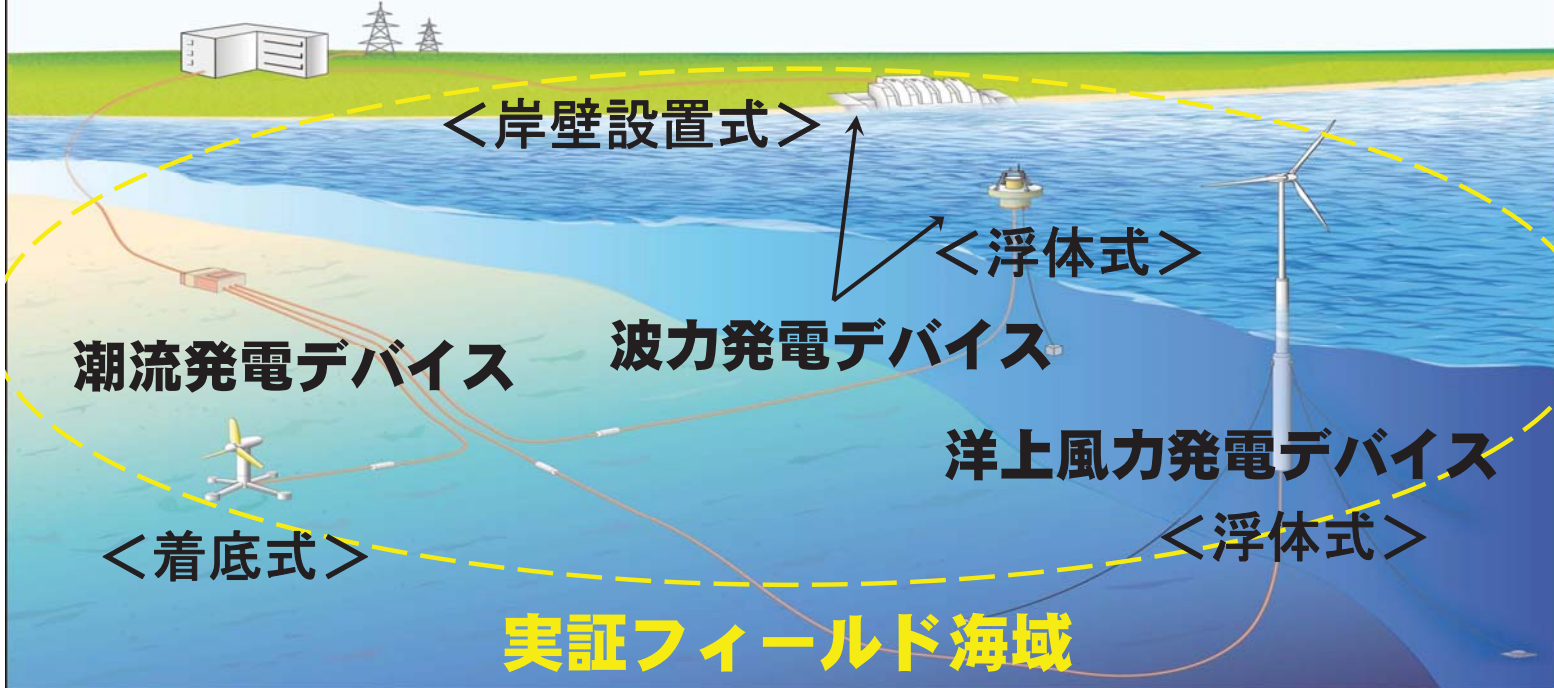
【 参考： これまでに海洋再生可能エネルギー実証フィールドに選定された7海域 】

都道府県	海域	エネルギーの種類
岩手県	釜石市沖	波力、浮体式洋上風力
新潟県	粟島浦村沖	海流(潮流)、波力、浮体式洋上風力
佐賀県	唐津市 加部島沖	潮流、浮体式洋上風力
長崎県	五島市 久賀島沖	潮流
	五島市 柁島沖	浮体式洋上風力
	西海市 江島・平島沖	潮流
沖縄県	久米島町	海洋温度差

# 「実証フィールド」とは

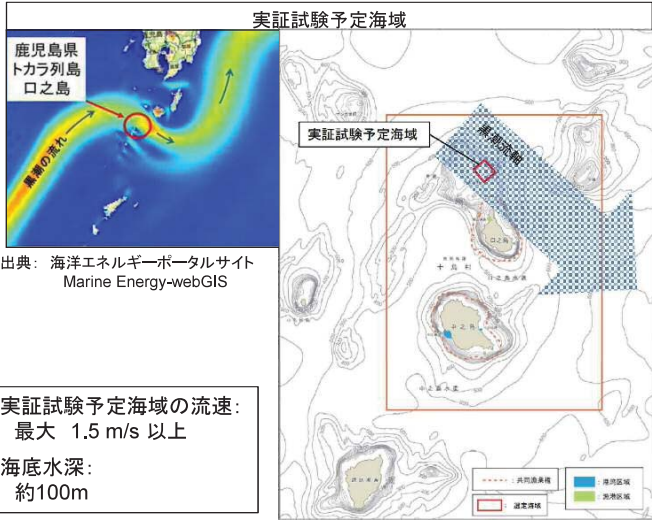
(別紙)

- 今後の実用化が期待される潮流や波力などの海洋エネルギーについて、一定のエリアを確保し、発電等の実証実験を行うことができる場所。
- メーカーや大学等の利用者は、自ら開発した発電デバイスを持ち込んで、実証実験を行う。

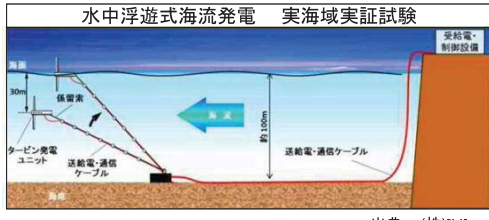
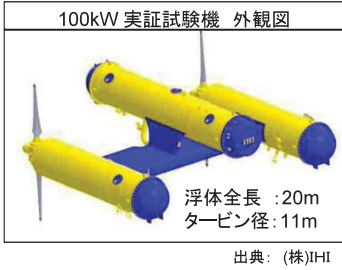


## 水中浮遊式海流発電 実証試験概要

- 実施事業者：株式会社IHI (NEDO 海洋エネルギー技術研究開発/海洋エネルギー発電システム実証研究)
- 2017年7月に発電出力100kWの実証試験機がIHI横浜工場で完成予定
- 7~9月に、鹿児島県いちき串木野市沖で曳航による試運転試験を実施後、鹿児島県トカラ列島十島村口之島沖の黒潮海域で実海域実証試験を実施予定



実証試験予定海域の流速:  
最大 1.5 m/s 以上  
海底水深:  
約100m



出典 : 鹿児島県海洋再生可能エネルギー  
実証フィールド提案書から抜粋、一部加工